6月1日月曜日。記憶に残る日、学校再開日です。 生徒たちの明るい笑顔や元気な声が戻っています。

お昼の給食前に時間をいただき、校内放送で全員に語りました。

皆さん、こんにちは。

久しぶりの午前4コマの授業は、どうでしたか?

さて、約3か月もの間、臨時休校となり、皆さんには多くの不都合なことをかけつづけていたこと、申し訳なく思っています。

しかし、この期間の中、世の中は大きく変化しました。外出にはマスクをつけること、 友達や人と話すときは2メートル、最低でも1メートルの距離をとるというソーシャルディスタンスを意識すること、手洗いや消毒をこまめにすること、そして検温をしながら、 発熱やだるさ、風邪症状があるときは登校を控えるなど、新しい生活様式を確実に実施することとなったのです。

もちろん、学校も例外ではありません。授業や部活動、給食や清掃等、しばらくの間は 慣れないため、不自由さや戸惑いを感じることが多くあることと思います。こうした生活 のリズムを整えるために、井波中学校では「井波中モデル」を作りました。このモデルに 前向きに取り組むことで、正しく恐れつつ、適切に判断しながら、社会性を伸ばしてくれ ることを願っています。

結びに、よく「3密を避ける」という言葉が聞かれます。しかし、密集を避けるのであって、人の心を避けるものではありません。コロナウイルスをうとましく思うのであって、人を差別や偏見の目でとらえようとする心は避けなくてはいけないのです。

井波中学校は「徳を積む学校」です。思いやりがあり、心の温かさを存分に感じる学校であり続けなくてはいけません。マスクをつけること、これは自分を守るばかりではなく、相手の命を守ることにもつながっていることを一つの大きな例として、皆さんにお伝えし、私からの言葉とします。午後の生活も、頑張りましょう。終わります。

今日の日めくりカレンダーの一言。

「 真心はどんな宝石よりも美しい |

心を磨いて行きたいです。

